

“鮮度一番！”

No.172

～女性と男性が支え合う社会をつくる～

CONTENTS

- 1 / ひとことコラム
- 2～4 / 運営委員会で話し合われたこと
- 4～5 / 「ちょこっと能楽話」第6回
- 5 / セミナーのお知らせ
- 6 / 投稿募集しています 編集後記



・・・ひとことコラム・・・

H. N

昨先月（6月）は薬の副作用で辛い日々を経験した。
還暦を過ぎ、親譲りの肥満体型と体質・運動嫌いで、とうとう現代病の糖尿病と診断（大ショック！！）。薬剤師からは、副作用として低血糖と下痢気味のアドバイスを受け薬が開始された。真面目な私は模範的な患者をめざして、食事に気を使い、薬は忘れず、ウォーキングに励み、管理手帳をつけて頑張った。

すると2～3日後、何か変？1日中胃がチリチリ・頭痛・便秘になり、辛い日々で仕事にも影響してきた。

しかし2ヶ月分の薬と高い医療費と思いつけたが、徐々に脱力感や不眠、次第にうつ気味になり、どんどん自分（カラダ）が壊れていく危機を感じた。薬を飲んで3週間、ついに自己判断で薬を中止した。

なんという事でしょう！翌日からは胃痛は消え便秘も解消して、やっと我に返った。薬は病気を治すものではあるが、毒（個人差あり）にもなりうると実感した。

最近、些細なことが原因で健康を崩してしまう友人の話をよく聞くことがある。自分のカラダと仲良く、無理せず、楽しい幸年期（いや初老期？）を過ごしたいものである。今回は一口コラムでした。（笑）

運営委員会で話し合われたこと

日 時 平成25年7月3日(水) (AM9:30~11:30)

場 所 男女共同参画センター

秘境八十里越バスツアーの抽選にもれてしまいました。
人の入らない風景と只見町での昼食を楽しみにしていたので、
とってもとっても残念です(涙・涙)。
次回の運営委員会は、8月7日(水)9:30~男女共同参画センターです。どなたでもおいで下さい。



1. 審議会等について

男女共同参画審議会へは、西方さんと野水さんが出席しました。今回は、野水さんからの報告です。

「男女共同参画審議会」(2013年度第1回)に出席して

野水 良子

6月28日(金)3時から市役所において、男女共同参画審議会が開かれ、会長他6名が出席(3名欠席)しました。公募委員として、初めてなので少し静かにしていようかなと思ったのもつかの間、もう一人の公募で参加した男性が自己紹介の際に、「三条女性会議の公報“鮮度一番”を見て応募しました」と言われ、ジェジェ!! たまげた!! まあ、どんな所でどんな人に読まれているのかわからないものだと驚きました。

私は「三条女性会議で男女共同参画を10年間学ばせてもらってきました」と自己紹介。子育て支援グループ「かるがも」を立ち上げ、14年間活動してきた体験・現場から審議会に発信できることがあればと思い、応募の動機を話しました。

2013年度の行動計画の重点課題

1. 男女共同参画の視点にたった社会制度慣行の見直しと意識改革
2. 労働の場における男女共同参画の促進
3. 家庭生活と職業生活、その他社会における活動の両立の支援

について話し合いました。

私は「事業所に対する広報・啓発活動を男女共同参画の視点で積極的に行ってもらいたい」と発言しました。

審議会として歓迎会があり、そこは楽しい会でした。審議委員に応募してよかったです。

2. 市民窓口課市民係より「出前講座」の実施について

ひとり一人が輝く男女共同参画社会を目指して、25年度の出前講座のチラシが届きました。当会も「見てみて、演じてみて、話してみても 人生の主役はあなた!!」のテーマで出前講座メニューに載っていますので、ご利用ください。

そして例年どおり、この中から1つ講座を受けたいねと話し合い「女と男のクロスロードゲーム～Yes or Noあなたはどっち?～」を申し込むことにしました。クロスロードゲームとは、カードゲームで楽しく災害対応を学習するものらしいのですが、参加された方の声によると「みんながよく笑った」「人には考え方が色々あることを知ることができた」とのことです。さて、どんな講座なのでしょう?来月には、開催日が決まると思いますので、楽しみにお待ちしております。

※後日、開催日が決定しました!

日時は、10月12日(土)午後3時～5時 会場は、三条東公民館です。出前講座の参加は、無料です。どうぞ今から日程の調整をお願いいたします。

3.

男女共同参画推進フォーラム(ヌエック)の参加募集について

上記フォーラムが、8月22日、23日、24日の3日間開かれます。

市からは、最終日の24日(土)にバス(無料)が出ます。6:30三条市役所を出発し、午前は各ワークショップ、午後は女性会館提供のプログラムへ参加し、19:30頃市役所到着の予定です。

早速、早川・米田・西方・野崎・友喜恵が申し込む事にしました。

後日談なのですが、定員10名でしたが、応募者多数につき28名乗りのバスへ変更したそうです。みんなで一緒に新しい風に吹かれませんか?

4.

燕三条エフエム放送(ラジオは～と76.8MHz)“ワイワイ女性ひろば”

●本放送 毎週木曜日 11:30～12:00 ●再放送 毎週水曜日 19:30～20:00

7月のテーマ「ぶらり町内散歩」石上、栗林編

- ①地区のみなさん全員集合
- ②地区のお宝自慢
- ③地区のお宝自慢 その2
- ④地区の未来を語る

メンバー：上林・ひまわりコミュニティー21のみなさん

山本 春男(上林・ひまわりコミュニティー21 会長)

伊部 利一(栗林在住・11代目百姓)

野水 良子(上林・ひまわりコミュニティー21 副会長)

田辺とも子

町内散歩シリーズの第3弾は、石上、栗林地区をぶらりしました。「上林小学校区」を盛り立てるコミュニティーの活動や、信濃川河川敷で生産される旬のキャベツの話、これから旬を迎える枝豆(片思い、早生茶豆、湯上りむすめ)に

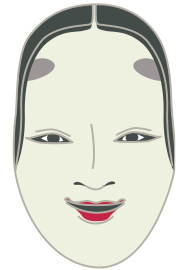
かける思い、石上、栗林地区からの素晴らしい眺望等々、地区のお宝話満載です。日本で一番大きい「越後もぐら」の生息地という珍しい話も飛び出し、石上、栗林地区への関心が一層高まりました。どうぞお聴きください。(田辺)

5. その他

・さんじょう白熱教室6月は、「葬式のあり方」について熱く語りました。7月のテーマは、参議院選挙真っ最中でもあり「政治って何?」です。毎月20日午後7時から9時まで、三条東公民館で開催中です。申し込み不要ですので、ふらっと気軽においでください。問い合わせ:米田美智子(TEL34-5693)まで。

ちよこつと能楽話 第6回

藤と杜若 川瀬弓子



今月は、本来ですと父子もの第2弾といくところですが時季にあわせ「藤」と「杜若」をご紹介します。

おせっかいなことです。拙文ではありますが音読していただくと「能楽」の雰囲気がちよこつと味わえるかもしれません。お試してください。

二曲とも花鳥風月が題材となってその季節になると定番の演目です。

物語は特にドラマはなく、旅の僧がその時季その名所に来て花を楽しんでいると、里の女登場、なにやら謂れありげな風で問わず語りの後いつのまにかいなくなるというのが前半、後半実は里の女は花の精であった、非情である草木であってもありがたいお経を唱えてもらい成仏していくというのが筋立てです。

ただただ美しく優雅で気分の良いものです。

一昨年三条市生涯学習課芸術ツアーで私たちの師匠人間国宝渡邊荀之介先生の「藤」をタイミングもピッタリ6月月並能(つきなみのう)で鑑賞させていただきました。

淡々とした舞台を声音と形と装束で品格を伴って魅せる、これは大変な芸です。美しい詞章と共に目に残りました。

「袖の緑の松にかかれる～松にかかれるうす花の、色紫の雲の羽袖を、かえす舞姫～鶯のさえずりの声の匂いも深緑～」

山好きの方ならよくご存じの初夏の風景でしょうが、関越自動車道西インターをおりて黒崎インターあたり左側にまさにその風景が見られます。色だけではなく香り音まで彷彿とさせる美しい詞章の連続です。

「杜若」は、かの元祖イケメン在原業平が「か・き・つ・ば・た」の五文字を「からころも、きつつなれにし、つましあれば、はるばるきぬる、たびをしぞおもふ」と読んだ伊勢物語を題材にした物語です。

昔の人はこんな風に言葉遊びをしていたのですね。

最近、文部科学大臣が「若い人に教養を」と発言されたとか、また海外に出た日本人が日本の古典のことを尋ねられ素養の無さに愕然としたとか耳にします。

そこで私もがんばって「じょ・せ・い・か・い・ぎ」で詠んでみました

「じょんのびが、せいかつのなかで、いちばんよ、かいごも、いくじも、ぎぶあんどていく」おそまつ。

「藤」も「杜若」も共に彩りが「紫」と「緑」です。ここに「金」が入ると「ザ日本」、日本人の好みだったのかもしれませんが。そこに笛・小鼓・大鼓・太鼓（ふえ・こつづみ・おおかわ・たいこ）四拍子の流れる舞台を想像してみてください。能楽のリズムは母の胎内の鼓動と同じだそうです。「下手な能楽では眠れないよ」荀之助先生のお言葉です。さらに「川瀬さんはよく寝てるんだよ」先生は舞台の上からよく見ていらっしゃる。さすがプロです。本日はここまでとさせていただきます。

【おしらせ】

◆公益財団法人 新潟県女性財団 主催 セミナーのお知らせ

会議上手になろう！ミーティング・ファシリテーション入門

- 日 時 7月27日（土）9:30～17:30
- 会 場 新潟県女性センター団体交流室2
（新潟市中央区上所 2-2-2 新潟ユニゾンプラザ 2階）
- 講 師 青木将幸さん
（1976年生まれ。「会議を変えれば、社会が変わる」をモットーに青木将幸ファシリテーター事務所を設立。さまざまな会議の進行役として、全国を駆け巡っている。）
- 内 容 しーんと静まっている/特定の人だけが話し続けている/結論が決まっている/発言する事にとっても勇気がいる/何が話されているかわからない/笑顔がない・・・こんな会議を変えたい！と思っている全ての人に。
- 参加費 5,000円（三条女性会議会員は、2人まで2,000円割引）
- 申し込み方法 名前・所属先・連絡先（住所・電話・FAX・Eメール）・「この講座で学びたいこと、得たいこと」・保育希望の有無を女性財団までお知らせください。財団ホームページ「お申し込みフォーム」をご利用ください。

※一時保育あり（要予約）生後6ヶ月以上。保育協力費子ども1人400円

- 申込み・問合せ （公）新潟県女性財団（TEL 025-285-6610）

三条女性会議では随時会員を募集しています

Q. 三条女性会議って、どんな団体？

A. 女性と男性があらゆる分野で、共に参画し、支え合う社会をつくることを目的に活動している市民活動団体です。

Q. どんな活動をしているの？

A. はい、次のような活動をしています。

- 燕三条エフエム放送で「ワイワイ女性ひろば」を担当
本放送 毎週木曜日 11:30~12:00 再放送 毎週水曜日 19:30~20:00
- 毎月会報「鮮度一番！」の発行やホームページによる広報活動
- その他、男女共同参画社会実現に向けた活動

Q. 誰でも入れるの？

A. はい。女性だけでなく男性の会員さんも活躍しています。

年会費： ・一般会員 3千円 ・賛助会員 3千円 ・団体会員 1万円
連絡先： 野崎ミチコ Tel 32-3667 / E-mail: info@joseikaigi.net
ホームページアドレス：<http://www.joseikaigi.net>

◆会報「鮮度一番！」への投稿を募集しています

「鮮度一番」では、あなたの男女共同参画社会への気づきについての文章を募集しています。一人ひとりが体験した生活での気づきをみんなで共有できたらと願うものです。本名やイニシャルでの掲載、文字数等柔軟に対応致します。

どうぞあなたの声をお寄せ下さい。

《送り先》

- 三条女性会議 E-mail: info@joseikaigi.net
- FAX 0256-32-3679
- 〒955-0044 三条市田島 2-12-12

編集後記：

先日、燕へ嫁いだ姪っ子に赤ちゃんが生まれ、お風呂のお手伝いを頼まれました。ちょこっと先輩おばあちゃんでもありますが、4年も前のことで…、それでも何とか汗だくになりながら伝授(笑)を終え、すやすやと眠る寝顔に暑さも忘れホッとさせられました。その余韻にひたりながら鮮度一番172号が出来上がりました。どうぞ隅から隅までお読みください。(原)

編集発行：三条女性会議・代表 野崎ミチコ

連絡先：三条市田島2丁目12-12 Tel 32-3667 FAX 32-3679

ホームページアドレス：<http://www.joseikaigi.net>